

(別紙)

あいち・おまつり広場 市町村催事「西三河地域の日」 催事概要

- 1 実施日 平成17年5月15日(日)
- 2 場所 長久手愛知県館 あいち・おまつり広場
- 3 実施主体 西三河地域の日実行委員会
(構成市町村) 岡崎市、碧南市、刈谷市、安城市、西尾市、知立市、高浜市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町、額田町
- 4 タイトル 「家康公 西三河漫遊記」
- 5 催事コンセプト
あいち・おまつり広場の5月の月間ストーリー「自然の誘惑」と5月後半の展開テーマ「ゆっくり、深く、濃く。」に沿ったシンボリックなイベントとします。
メッセージテーマは「祭・食・健・美 とくがわの西三河」。徳川家康公を輩出した地域にちなみ、徳川の時代から脈々と受け継がれてきた地域の自然、文化、食などの魅力を万博来場者に強く発信し、観光誘致に結びつけるとともに、その成果を、博覧会を契機とした地域づくりに活かしていきます。
- 6 催事概要
1dayプロデューサーの内田州昭氏が制作する「家康公 西三河漫遊記」の台本に基づき、魅力的なステージ展開を行います。西三河のスローフードや伝統的な文化など、多彩な魅力を紹介し、万博来場者のスローライフマインドを刺激し、西三河へ行ってみたいと思わせるようなステージ構成とします。

【ステージ】

内田州昭氏のストーリー通り、家康公が現代に甦り、懐かしい西三河の地を順次紹介していく展開。具体的には、徳川家康、大久保彦左衛門、吉良上野介のアニメキャラクターや家康公に扮した役者などがステージ進行を行うとともに、12市町の紹介映像や文化ステージなど多彩な手法をとりまぜたプログラムによって構成します。

【ステージ前スペース】

「西三河・産業と文化の小径」とし、家康公に見てもらいたい、あるいは当時から変わることのない12市町の個性的な展示品(安城市の桜井凧、高浜市の鬼瓦など)を設置します。

【あいち・ふるさと自慢市】

「茶店 西三河」とし、抹茶と茶菓子でもてなします。(各市町が展開する30分のステージの間に、それぞれの地域の名菓と抹茶を提供します。)